

WELCOME TO OUR

Izmir University of Economics

I am so glad you're here!

MODERN COLLEGE TOWN

Eskisehir Trip

週末を利用して、トルコ人の友人とトルコ北西部に位置するエスキシェヒルという町に旅行に行きました。イズミルから行きはバスで6時間、帰りは寝台列車で10時間かけて移動しました。エスキシェヒルは自由で開放的な雰囲気のある学園都市として知られており、若いトルコ人に人気の観光地です。町の中心にはポルスク川が流れており、景観が美しいことからエスキシェヒルはトルコの阿姆斯特ダムと言われています。町の旧市街に行くとオスマン帝国調のカラフルな家々が立ち並んでおり、その家はカフェ、雑貨屋さん、美術館として利用されているところもあります。町から少し外れた所にはSazova Parkという公園があり、広大な敷地内にはお城、船、動物園、科学館などがあります。家族連れやカップルなど多くの人で溢れており、地元の人たちが多く訪れる人気の場所でした。私たちはあまり体力が残っていなかったもので、芝生の上で寝転んで日向ぼっこをして過ごしました。エスキシェヒルは活気あふれるイズミルよりも落ち着いた洗練された雰囲気があり、これまで訪れたトルコの都市の中で住むとしたらエスキシェヒルを選びたいぐらい素敵な場所でした。



エスキシェヒルご当地グルメ

チャーボレキ Çiğ börek

チャーボレキはもともとはタタール料理で、タタール系の人が多いエスキシェヒルで定番の料理となっています。

クレープ上の生地にはひき肉と玉ねぎを炒めた物をのせ、それをたたんで油で揚げて作られます。かなりポリューミーで脂っこいですが、めちゃくちゃ美味しいです。



← タタールコミュニティルーム



Bag Painting Workshop

ESNのイベントとしてバッグに絵の具で絵を書いてオリジナルバッグを作るイベントがあったので参加しました。参加費は約1000円で、自分の好きな絵をバッグに描くことができます。絵の具に特別な液体を混ぜることで、絵の具が乾いてからアイロンをかけると洗濯しても絵の具が取れないようになります。最近なかなか絵を描く機会がなかったので、静かな空間で真剣に絵を描いてリフレッシュできましたし、とても楽しかったです。ESNの企画メンバーが定期的にこのようなイベントを開催してくれます。前のセメスターの時は陶芸、今のセメスターは参加人数が少なくて開催されませんでしたでしたが合気道を習うイベントが企画されていました。なかなかモノづくりなどをする機会がないので楽しいですし、そこで新しく友達ができるのでよく参加しています。費用もそこまで高くないので気軽に参加できます。

Whether

イズミルは日本より気温が高く雨もたまにしか降らないので、快適に冬を過ごすことができました。浜松は風が強いですがイズミルは海岸に行かない限りそこまで風は強く吹かないのも良い点です。しかし三月下旬から急激に気温が上がり、最高気温28℃前後の日もあり、その日は学校に行くと半分近くの人が半袖を着ておりとても驚きました。日本では5月ぐらいから半袖を着る人がでてくるイメージなので、イズミルの気温の高さに驚いています。これからますます気温が上がり本格的に夏が始まる頃には一体気温何度になるんだろう、と怯えています。また気温が上がってきたところからイズミルでも花粉が猛威を振るうようになり、わたしは重度の花粉症持ちなので日本より症状がでないと思っていましたが日本と同じぐらい症状がでて苦しめられています。留学に行く方で花粉症がある場合は日本から花粉症の薬を持っていくことをお勧めします！



KATMER



薄く広げた生地に生クリーム、砂糖、ピスタチオなどを入れて焼いたもの。ラマダーン限定メニューとしてそこにイチゴやリンゴなどをのせたバージョンがあったのでそれを注文しました。うえにはチョコレートやシロップがかかっており、これまで食べたトルコスイーツのなかで上位にランクインするぐらい甘く、かなりボリュームもあったので食べた後しばらく動けませんでした。でもめちゃくちゃ美味しかったので次の週も友人と同じのをたべにいきました。

irmik helvası



バター、セモリナ粉、砂糖などをローストして作られるスイーツ。私はチョコ味にアレンジされたものを選びました。バニラとピーナッツと一緒にいただきました。激甘で最高です。